

授業科目	運動学実習				
担当者	山田 隆人 (実務経験者)				
実務経験者の概要	診療所、訪問看護ステーションにて作業療法士として勤務				
学科名	作業療法学専攻	学 年	2年	総単位数	1単位
		開講時期	後期	選択・必修	必修

## ■ 内 容

運動学総論、運動学各論により習得した基礎知識・技術を踏まえ、実際に行われている動作を分析する実習を通して、作業療法の基礎となる人体の運動のしくみについて理解を深める。

## ■ 到達目標

基本動作を観察する視点を身につけること  
 観察した動作を運動学的用語で説明することができるようになること  
 観察した動作を運動学・運動力学的に分析することができるようになること

## ■ 授業計画

第1回 上肢の機能解剖  
 第2回 上肢の関節運動  
 第3回 上肢の関節の可動性に関する演習  
 第4回 下肢の機能解剖  
 第5回 下肢の関節運動  
 第6回 下肢の関節の可動性に関する演習  
 第7回 頭頸部体幹の運動  
 第8回 筋力  
 第9回 姿勢とアライメントの評価  
 第10回 関節モーメントと筋活動  
 第11回 関節モーメントと筋活動演習  
 第12回 動画解析演習  
 第13回 立ち座りの運動学の演習  
 第14回 歩行  
 第15回 歩行の動画解析演習

## ■ 評価方法

【科目試験（筆記試験）50%】課題の提出・レポート・報告等50%、欠席、遅刻・早退は減点の対象（一回につき、事前届出なし：-10点、事前届出あり：-2点 試験時に不正な行為があったと認められた者については、規定に定める第16条を適用し、当該学期の全ての試験を無効とし、失格（留年）とする。

## ■ 授業時間外の学習（予習・復習等）について

講義・演習の最後に、次回の予習課題および範囲について確認を行う。次回の講義、演習までに基本的な内容に関しては予習しておくこと。

## ■ 教科書

書 名：PT・OTのための運動学テキスト  
 著者名：小柳磨毅、西村敦、山下協子、大西秀明著  
 出版社：金原出版株式会社

## ■ 参考図書

書名：理学療法・作業療法テキスト 運動学実習

著者名：石川郎、種村留美、小島悟、小林麻衣著

出版社：中山書店

書名：基礎バイオメカニクス

著者名：山本澄子、石井慎一郎、江原義弘著

出版社：医歯薬出版株式会社

## ■ 留意事項

人の運動を映像等で解析することを行います。スマホやカメラを使用します。更に、動画解析にはPCを使用します。

## ■ 講義受講にあたって

実習において、演習及びレポート作成を行います。

講義では、受講者の体を用いて、触診等を行い確認します。触診がしやすい服装をお願いすることがあります。